



職員のやる気がかせる職場
— 仕事は企画力と行動力で楽しくなる！ —

知的障害者支援施設「秦野精華園」（秦野市。以下、園）は入所百名、短期入所十名、通所六十名の施設です。平成二十年度より「地域生活移行支援」「就労移行支援」に力を入れ、また障害の重い方への生活介護サービスなど多機能型の施設としてリニューアルしました。今月号は、同園の山根文江園長と中山勝支援部長にお話を伺いました。

○ バランスよく経験する

職員は約百五十名。他の施設で経験した人、ボランティアから職員になった人など様々な方が働いています。職員の応募資格（一部）では大学は学部不問であったり臨任職員を六カ月以上経験してから応募可能となっています。採用は社会福祉法人「かながわ共同会」が一括で行っているため、希望どおりにはいかないこともあります。山根園長は「法人内の各園ご

とに特徴があるが、共通するのは知的障害者支援の仕事であること。バランスよく様々な経験を積んでほしい」と語っています。

○ 働きやすさと職員の定着

従来から職員の定着率が高いのも特徴の一つ。法人内施設において働く機会が多様であることも理由とされますが、早くから介護休業や育児休業などを導入したこともあげられます。とくに育児休業は三年間まで取れるので、「職場復帰がしやすい」と職員に好評です。園では職員が長く勤めるための環境整備は重要と考えています。

○ スピード感があり、広がりのある仕事

園の利用は原則六年間の「有期限利用」。利用者個々の性格、ニーズに沿って、職員も仕事の目標を設定しています。全体の目標は「利用者が地域で生活していけること」。毎年約二十名が園から巣立っていくことを職員は喜びに感じています。今年、十二カ所目のグループホームができ、巣立った

後の細かな生活支援が課題となっています。「仕事が増えますが広がる一方で、有期限であるため、職員の仕事もスピードを求められますが、よくついてきてくれてます」と中山部長は話されました。

○ 新たなビジネスモデルへの挑戦

事業の主軸となるパン製造は、平成十九年度に国の補助金を受け、作るパンが五十種類を超えるなどの発展を遂げています。しかし、「たくさん作っても売れなければ」と、新たな販路拡大に向け、全職員が一丸となって企画力、行動力を出し合い動いています。今では、利用者の工賃アップと事業の成長の持続が、職員目標となっています。

（福祉人材無料職業紹介担当）

園のHPでは、パン製造・販売に関する東海大学との協働事業（自立支援プロジェクト）が紹介されています。



今年5月にオープンしたパン工房「ラボールセカイカ」。大学、銀行などで移動販売も行う

PORTSIDE for the best communication
35th Anniversary
All-round Communicate
株式会社ポートサイド印刷

営業品目
●企画・デザイン・文字情報処理・印刷・製本
●ポスター・パンフレット・販促チラシ・D.M.・製品カタログ・会社案内・定期刊行物・自費出版・カレンダー・各種ノベルティ
●データ処理・入力・データベース・ホームページ・クロスメディア活用 他

営業本部・工場
〒236-0002 横浜市金沢区鳥浜町16-2
Tel.045-776-2671(代) Fax.045-776-2678
http://www.portside.co.jp

神奈川県福祉研究会
(税務・会計の専門家グループ)

理事 伊藤 正孝 (☎045-412-2110)
同 桑江 郁男 (☎045-402-4433)
同 辻村 祥造 (☎045-311-5162)
同 西迫 一郎 (☎046-221-1328)
同 林 雄一郎 (☎0466-26-3351)

代表理事 八木 時雄 (☎042-773-9266)

一般家庭から大型ビルまで
最新のエレクトロ技術により
安心と安全を提供します。

京浜警備保障株式会社

代表取締役社長 **岡本 誠一郎**

本社 〒221-0056 横浜市神奈川区金港町5番地10 金港ビル4F内
☎(045)461-0101 代表 FAX (045)441-1527